

## 第24回 大阪市立小中学校事務研究大会

「つながろう！つながりから見える学校事務の向上」

～ 共に踏み出そう！学校教育の未来へ ～

11月22日(火) 大阪市教育センター

### 時程

13:10	13:30	14:00	15:30	15:45	17:00
受付	開会行事	記念講演	休憩	研究発表	

平成28年11月22日(火) 13時30分より、大阪市教育センター講堂にて「つながろう！つながりから見える学校事務の向上」～ 共に踏み出そう！学校教育の未来へ ～を大会テーマに、第24回大阪市立小中学校事務研究大会を開催します。

### 《記念講演》

茨城大学大学院 教育学研究科 准教授 加藤 崇英 様を講師にお迎えし、『『チーム学校』論議と学校事務職員の課題』と題して、ご講演いただきます。加藤様の研究分野は、「学校経営」「教育行政」で、学校組織に関する理論的・実証的研究、学校評価に関する研究、学校規模に応じた学校組織マネジメントに関する研究をされています。

中央教育審議会の答申「チーム学校としての学校教育の在り方と今後の改善方策について」の中で、「チームとしての学校」を実現するための具体的な改善方策について、学校のマネジメント機能の強化が挙げられています。この答申を具体的に推進するために、文部科学省が策定した『『次世代の学校・地域』創生プラン』では、事務職員が「予算の執行管理、情報管理等により校長のマネジメントを支える ※共同実施により学校の事務を効率化」と明示されています。加藤様からは、この国の動きを踏まえ、学校の課題、学校事務職員の課題、大阪市の学校事務職員の課題等について、詳しくお話しいただく予定です。

### 《研究発表》

複雑化・多様化する学校の課題に対応するため、学校運営チームの一員として、私たち学校事務職員にはより積極的な学校運営への参画が求められています。

研究部では昨年度より、学校運営に参画するひとつの方法として「提案型の学校事務職員」をテーマに研究を行っています。

本大会では、研究部員が取り組んできた提案実践の検証をもとに、提案型の学校事務職員に求められるものについて、会員のみなさんと一緒に考えたいと思います。



